2025年日本国際博覧会 催事コンセプト 2025年日本国際博覧会 主催者催事コンセプト

催事コンセプトと主催者催事コンセプトについて



小橋催事企画プロデューサー



小橋賢児(こはしけんじ)

The Human Miracle株式会社 代表取締役 兼 クリエイティブディレクター 1979年8月19日生まれ 東京都出身

1988年に子役としてデビューし、映画スワロウテイル、NHK連続テレビ小説「ちゅらさん」など数多くのドラマ、映画、舞台作品に出演し、2007年に俳優活動を休止。米国留学、世界中を旅した後、映画、イベント制作を開始。2012年、車いすの男性との旅をドキュメンタリーで追った映画「DON'T STOP!」で映画監督デビュー。同映画がSKIPシティ国際Dシネマ映画祭にてSKIPシティアワードとSKIPシティDシネマプロジェクトをW受賞。以降は、「ULTRA JAPAN」などの大型海外イベントを日本で実現させ、クリエイティブディレクターも務めてきた。総合プロデュースした未来型花火エンターテインメント「STAR ISLAND」が、内閣府主催「クールジャパン・マッチングフォーラム2017」の審査員特別賞を受賞。

国内のみならず、サウジアラビアの建国記念日での開催や、80万人が訪れたシンガポールを代表するカウントダウンイベントを開催した。2019年の東京モーターショーでは、500機のドローンを使用した夜空のスペクタルショー「CONTACT」を総合プロデュースし「第6回JACEイベントアワード」最優秀賞・経済産業大臣賞(日本イベント大賞)を受賞。

東京2020パラリンピック競技大会では、閉会式のショーディレクターを務めた。

その他、企画アドバイザーとして日の出桟橋の施設「Hi-NODE」を立ち上げるなど、様々な都市開発や地方創生に携わり多岐に渡り活動している。

万博における催事には、開会式などの「公式行事」や協会が協賛企業等と行う「主催者催事」、企業・団体・自治体等の参加による 「参加催事」があります。催事企画プロデューサーは、これら催事の構想や編成方針、スケジュール等を計画する「催事基本計画」の策 定や、催事施設の運営管理などを行うとともに、万博会期中の催事全体を調整し、統括します。

そして2025年の万博会場では、「いのち輝く未来社会のデザイン」という大阪・関西万博のテーマを、催事を通じて発信するとともに、万博会期中に様々な魅力的な催事の開催を実現することで、より多くの方に来場してもらい大阪・夢洲の万博会場に賑わいを創り出していきます。







万博は科学・技術の博覧会だけではない。

個の挑戦=誰かの一歩が、 鼓動・震えが集まり、感動と共鳴を生み出し、 人類の未来を動かす



大阪・関西万博の行催事でつくる循環

次のいのちへとつなげていく "未来への循環の場"



未来を創る"いのち"のサイクル

未知との遭遇思いもよらない

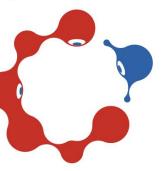
偶然体験

ひとりひとりが新しい一歩を踏み出し、 いのち輝かす機会に

いのちを感じ、生きている、 生かされているという感謝を

> いのちがつながっている ということを実感するような

> > 共創体験



自分の殻を破り、心を解放し、 本当の自分を見つける

発見体験

いのちの輝きはつながり、連鎖し、 地球を前に進める力に



催事コンセプト - ステートメント -

THAT ONE STEP WILL SHIFT THE FUTURE.

その一歩が、未来を動かす。

万博へ参加する人たちに、「未来にいのちをつなぐ一歩」のきっかけをつくる。



さあ、共に一歩を踏み出そう。

その一歩が、未来を動かす。



未来に向けての キークエスチョン



01 その一歩は、自らの意思か?



02 その一歩は、未知なる体験か?



03 その一歩は、自分の殻を破れるか?



04 その一歩は、誰かの心を震わせるか?



05 その一歩は、未来につながる挑戦か?



その一歩が、 未来を動かす。



ステートメント

- 01 その一歩は、自らの意思か?
- 02 その一歩は、未知なる体験か?
- 03 その一歩は、自分の殼を破れるか?
- 04 その一歩は、誰かの心を震わせるか?
- 05 その一歩は、未来につながる挑戦か?



皆さまと共に 意識していきたいこと



グローバルスタンダード



未来スタンダード

世界標準を目指すのではなく、未来標準を目指す。「未来は、大阪・関西万博から始まった。」を創る。

テクノロジーオリエンテッド



ヒューマンオリエンテッド

最先端技術や建築だけが主役ではなく、「いのちを輝かす人間が主役になれる万博」を創る。 (人間と自然、人間と技術の関係である。)

万博への協賛



未来への投資

催事への協賛は未来に投資すること。みんなで未来を創る。



2025年日本国際博覧会 主催者催事コンセプト



主催者催事では、 主催者・参加者一緒に みんなで大きくシンボリックな 「その一歩」を生み出していく。



主催者催事に対する想い

かつて自然と人間は一体であった。

しかし、人類の歴史は自然から独立していく道を進んできたとも言えます。 これまで自然に対して、開拓・排除・制御・畏敬など様々な関係を築いてきました。

しかし、今だからこそ科学技術の進歩によって、 人間と自然はもう一度関係を再構築できるのではないでしょうか? そして、その感覚こそが人類を次の一歩へと進める大切な要素なのではないかと考えています。

> この星 (地球) のすべてとのつながりの記憶が 未来へのいのちのつながりをつくります。

そんな未来への一歩=挑戦をしていきたいと思います。

催事企画プロデューサー 小橋 賢児



主催者催事コンセプト

地球共感覚

地球とつながる。未来とつながる。



地球共感覚とは

共感覚とは、一般的にひとつの感覚刺激に対して、 異なる種類の感覚も感じる知覚現象のこと。 それは太古から続く自然=地球とのつながりの中で、 本来誰もが持っていた感覚なのかもしれない。 主催者催事では、そんな地球とつながる感覚の拡張体験を提供する 地球共感覚に挑戦していきます。



主催者催事ステートメント

地球の一部として、人間本来の感覚を体験しよう。 人と人、人と自然、人とテクノロジーがつながり、共振・共鳴し、 地球との共感覚を体験する。

それは、新時代の新しいまつりを創るということかもしれない。 主催者と参加者が一緒になって生み出し、体験し、 そこでつくりだされたエネルギーが宿り、未来を動かす一歩を創る。 いのち輝く未来社会のデザインに向けて、 人と地球の関係を再構築することを目指します。

地球共感覚

地球とつながる。未来とつながる。

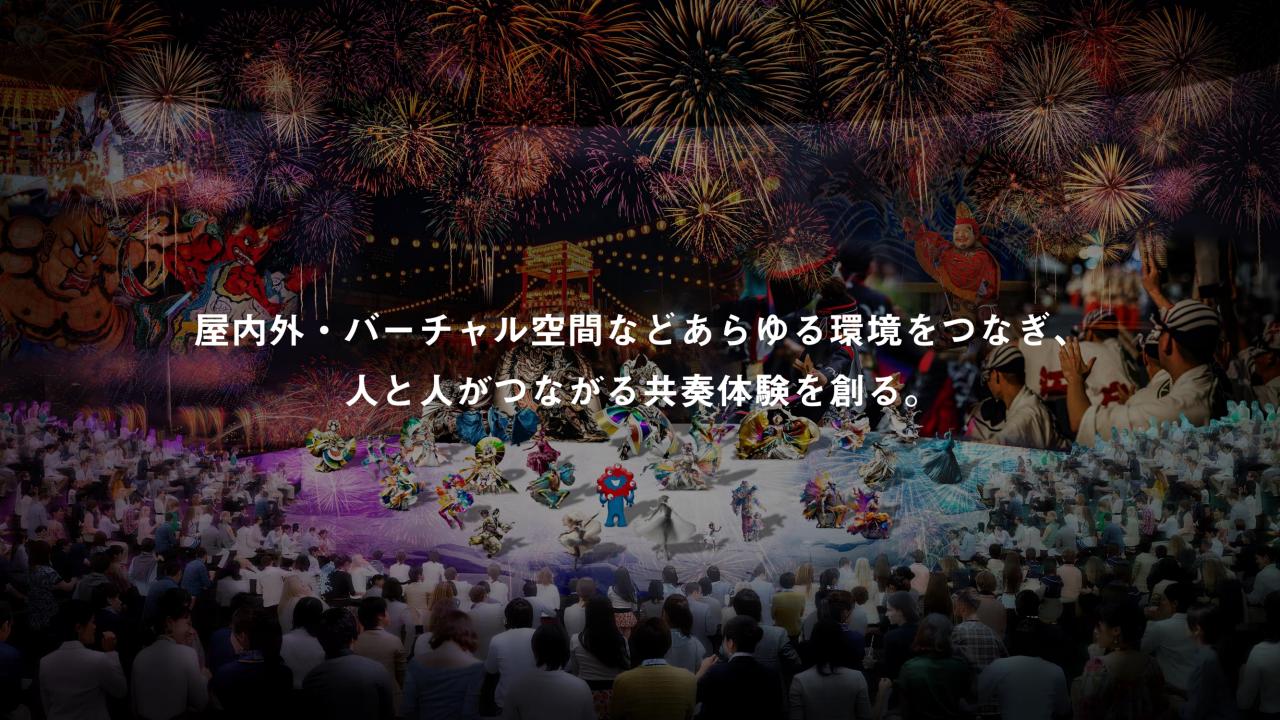


人と人がつながる。

HUMAN - HUMAN





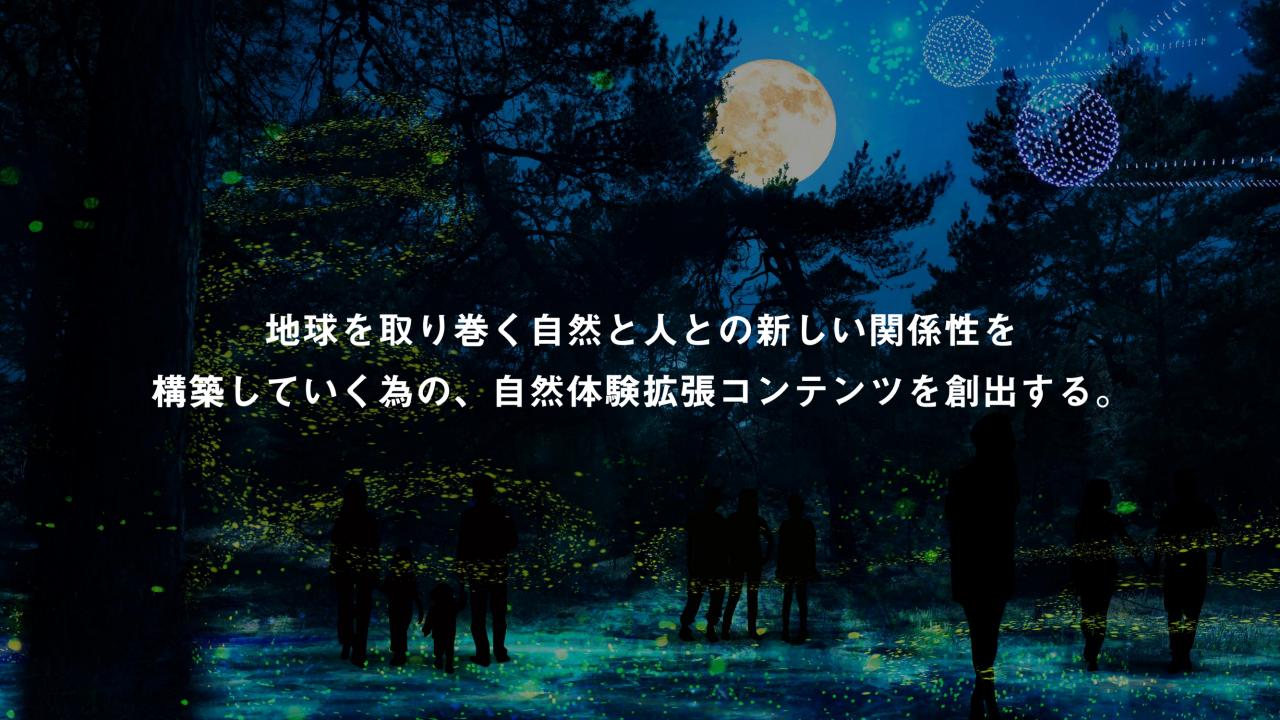


人と自然がつながる。

HUMAN - NATURE







人とテクノロジーがつながる。

HUMAN - TECHNOLOGY



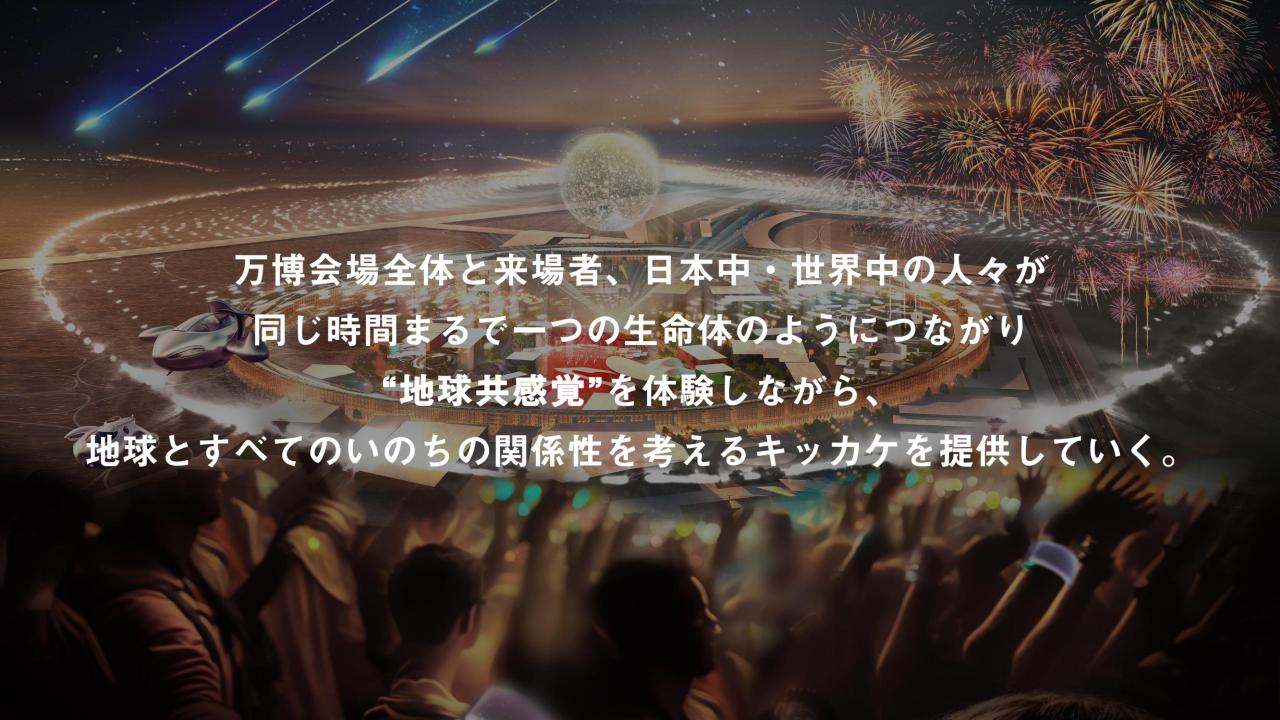




One World, One Planet.





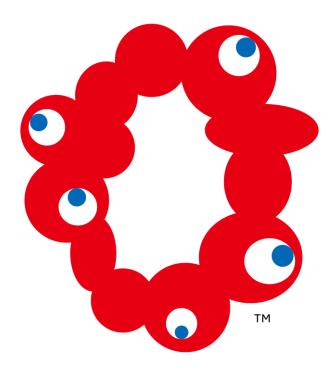


大阪・関西万博会場から 日本、そして世界中の人々とつながり、 新しいまつりを創っていきたいと考えています。

そこには、主催者である私たちだけでなく、 皆さんの力が不可欠と考えています。 手を取り合うことで生まれるエネルギーが 参加者と共にさらに大きくなり、 未来の社会を変える一歩としていきましょう。

その一歩が、未来を動かす。





OSAKA, KANSAI, JAPAN

EXPO 2025